

地域計画(案)

策定年月日	令和7年3月25日
更新年月日	令和7年 月 日 (1)
目標年度	令和11年度
市町村名 (市町村コード)	泉崎村 (74641)
地域名 (地域内農業集落名)	瀬知房地区(瀬知房、屠胴原) (愛宕町、屋中、下城内、宮ノ前、瀬知房、松ヶ沢、新六、瀬知房後、石名田、太郎ヶ丘、庭渡神社、如信沢、片二内、豊田)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	194.28 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	189.12 ha
② 田の面積	121.99 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	65.59 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	13.95 ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha

(備考)

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するよう努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

- ・水稻を中心とした農業経営
- ・農地へのアクセスが悪い
- ・水路が整備されていないため水供給が不十分である
- ・後継者不足

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

- ・農業が職業として選択しえる魅力とやりがいのあるものとなるよう努力する
- ・計画的に担い手組織への農用地の集積及び集約化を進める。
- ・高収益作物による収益向上を進めて、地区農業の健全な発展を図る。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針

地域ごとに最適な作物や技術を選定し導入していく。

(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標

現状の集積率	7.37 %	将来の目標とする集積率	7.37 %
--------	--------	-------------	--------

(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標

農地の分散状況を確認しながら、地域住民と協議し集団化につなげる。